

## ハリケーン対策マニュアル

平成25年5月9日  
在ヒューストン日本国総領事館

### 1. ハリケーンについての基礎知識

(1) 米国当局は6月1日から11月30日までをハリケーン・シーズンとしている。テキサス沿岸には、一般に8月から9月の到来が多いとされている。

#### (2) 用語

Tropical Wave → Tropical Depression → Tropical Storm → Hurricane の順に発達

#### (3) 規模

Tropical Storm・・・熱帯性低気圧。風速39～73マイルの暴風雨

Hurricane・・・風速74マイル(時速約118キロ)以上の暴風雨(5つのカテゴリー)

| 規 模 | 風 速                     |
|-----|-------------------------|
| 1   | 74～95mph(118～152km/h)   |
| 2   | 96～110mph(153～176km/h)  |
| 3   | 111～129mph(177～208km/h) |
| 4   | 130～156mph(209～251km/h) |
| 5   | 157mph～ (252km/h～)      |

#### (4) 警報

ア Tropical Storm Watch・・・Tropical Storm が48時間以内に沿岸部に上陸すると考えられる状況

イ Tropical Storm Warning・・・Tropical Storm が36時間以内に沿岸部に上陸すると考えられる状況

ウ Hurricane Watch・・・48時間以内に Hurricane が沿岸部に上陸すると考えられる状況

エ Hurricane Warning・・・36時間以内に Hurricane が沿岸部に上陸すると考えられる状況

#### (5) 避難命令

##### ア 種類

(ア) 避難勧告 (Voluntary Evacuation Order: 強制力なし)

(イ) 避難命令 (Mandatory Evacuation Order: 強制力あり): 市の当局者も退避

##### イ 退避方法

避難地図 (Evacuation Map) に従い沿岸部から順に避難開始。

: [http://traffic.houstontranster.org/weather/hurricane\\_evac.html](http://traffic.houstontranster.org/weather/hurricane_evac.html)

#### (6) エルニーニョ, ラニーニョ

エルニーニョ(海水温の上昇)現象の年: ハリケーン発生の危険性低

ラニーニョ(海水温の低下)現象の年: ハリケーン発生の危険性高

### (7)ハリケーン予報

毎年5月下旬から6月にかけて米国商務省国家海洋大気局(National Oceanic and Atmospheric Administration: NOAA)がその年のハリケーン予報を発表(また, その他気象関係機関や研究所等が4月中旬以降, 予報を発表しており, 気象専門チャンネル Weather Channel 等で報じている。)

## 2. ハリケーン対策

### (1)心構え

- GET A KIT
- MAKE A PLAN
- STAY INFORMED

(City of Houston Office of Emergency Management HP (<http://www.houstonoem.com>)より)

### (2)主な注意事項

#### ア 備え(備蓄品などの準備)

- (ア)自宅外に避難するための持ち出し用(Go Bag)と自宅内での避難(Stay-at-Home Kit)の2種類の検討
- (イ)飲料水, 食料品は1週間分程度備蓄(水は一人一日約1ガロン(約3.7リットル)が目安)
- (ウ)バスタブや使用していない入れ物に貯水。ガソリンも自家用車に満タンに。
- (エ)医薬品, 石鹼, 懐中電灯, 予備の電池, ナイフ, フォーク, バッテリーラジオ, 車両充電器等を避難用携帯品として, 一つの袋にまとめて用意しておく。

#### イ 計画(避難計画など)

- (ア)家族の待ち合わせ場所について話し合う。
- (イ)避難勧告が出た際の避難場所及び避難ルートを複数決める。
- (ウ)上記避難場所及びルートを地域外(市外)の家族や友人と共有。
- (エ)緊急連絡先の共有。
- (オ)重要書類(パスポート, 保険証書, 出生・結婚証明書等), クレジットカード及び現金を防水性のある袋に入れ保管。
- (カ)自宅避難に備え, 室内で安全な場所を確認

#### ウ 別紙のウェブサイト等を参考に情報収集に心がける。

#### エ その他, ハリケーン襲来前後の注意点

- (ア)屋外で暴風によって飛ばされる可能性のあるものを室内へ。
- (イ)切断された電線に注意。水たまり, 鉄製のフェンス等にも注意。
- (ウ)運転及び通行には十分気を付ける。水たまりは極力避ける。

## 3. 「オンライン安否紹介システム」

2012年4月以降, 災害時等に安否紹介が可能。利用方法は外務省海外安全ホームページ

([http://www.anzen.mofa.go.jp/c\\_info/online.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/online.html)) 参照。

#### 4. 当館連絡先

TEL: 713-652-2977, FAX: 713-651-7822

HP: [http://www.houston.us.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.houston.us.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

國金領事: (携帯) 713-501-5074 (E-mail) [harue.kunikane@mofa.go.jp](mailto:harue.kunikane@mofa.go.jp)

(了)